

「岩手・宮城両県の社会的孤立防止支援事業」・申請受領団体一覧（受領数:14件）

資金分配団体：公益財団法人 地域創造基金さなぶり

順不同（2020年8月31日現在）

	本拠地	団体名	申請事業名	申請事業概要
1	岩手県	特定非営利活動法人 フードバンク岩手	フードバンク岩手広 域食のセーフティネッ ト	岩手県内の児童扶養手当を受給している世帯に限定した食料支援および見守り支援を、対象地域の地元自治体や社会福祉協議会等と連携して行い、コロナ禍の困窮と孤立を防止する事業。支援食材の安定確保を目指し、宮城県仙台市に拠点を開設し、岩手・宮城地域のフードバンク事業への食糧供給増を目指す。
2	岩手県	特定非営利活動法人 まんまるママいわて	いのちを取り巻く不 安に寄り添う相談 事業	コロナ禍で、出産に関わる不安を抱える妊産婦とその家族が、安心して利用できる専門相談機関として、助産師による広範な相談事業を岩手県内で展開。また、望まない妊娠やその不安に直面する女性への相談・支援、及び里帰り出産をする妊産婦への相談・支援を行う。
3	岩手県	一般社団法人 グローバルコミュニケーション センター	自助・共助による地 域社会強靱化事業	コロナ禍において、失職・収入減・住居・在留資格等の課題を抱える在留外国人就労者、留学生への多言語相談、並びにシングルマザーに対する24時間対応の相談事業を岩手県・宮城県で実施。外国人就労者、留学生、シングルマザーの交流会、企業連絡会等の開催を通じて、就労の機会をつくるための連携体制構築を目指す。
4	宮城県	特定非営利活動法人 World Open Heart	新型コロナウイルス 感染者とその家族に 対する差別への相 談支援事業	新型コロナウイルスの罹患者及びその家族が、SNSや地元コミュニティ等から過剰なバッシングを受け、離職や転居を強いられるようなケースに対応する相談・支援を岩手県・宮城県で実施。必要に応じて弁護士を通じた法的支援を合わせ、課題提起と啓発、政策提言を行う。
5	宮城県	公益財団法人 共生地域創造財団	居住確保からの生 活再建相談支援	困窮者支援の理念の下、住居を喪失した多様な背景をもった個人に対し、住居、食事、見守り+就労支援の機会を宮城県石巻市で提供し、コロナ禍の孤立と極度の困窮状況の回避を目指す。
6	宮城県	一般社団法人 イシノマキ・ファーム	地域の暮らしの住ま いと生活支援相談 事業	ソーシャルファームの理念の下、空き家や団体管理の農地を活用しながら、住居を喪失した多様な背景をもった個人に対し、住居・食事、見守り+就労支援の機会を宮城県石巻市で提供する。コロナ禍の孤立と極度の困窮状況の回避を目指す。

7	宮城県	特定非営利活動法人 ワンファミリー仙台	ハウジングファースト 事業	困窮者支援の理念の下、住居を喪失した多様な背景をもった個人に対し、住居・食事・見守り+就労相談の機会を宮城県仙台市で提供し、コロナ禍の孤立と極度の困窮状況の回避を目指す。
8	宮城県	一般社団法人 ふらっとーほく	宮城県南の社会的 孤立防止のための 緊急支援	山元町内における関係団体への支援として機器の貸し出し、またSNSサービスを活用とした相談対応を実施する。また、コミュニティ支援の観点から、住居を喪失した多様な背景をもった個人に対し、住居・見守り+仕事の相談を行い、コロナ禍の孤立と極度の困窮状況の回避を目指す。
9	宮城県	一般社団法人 ワカツク	若者・学生の社会的 孤立防止プロジェ クト	SOS の声が上がりにくい仙台圏内に居住する大学・専門学校の学生（国籍等を問わず）に対して、同年代の相談役としてピア・サポーターを配置し、情報提供、或いは相談対応を行い、必要に応じて専門家へつなぐ。ピアサポーターを有償とすることで、担い手の生活費の支援も図る他、連携団体と協力して、学生むけの食糧支援も行う。
10	宮城県	一般財団法人 東北多文化アカデミー	地域定住外国籍住 民へのアウトリーチ	在留外国人と日々のかかわりがある日本語学校として、SOS の声が上がりにくい仙台圏内に在住する外国人留学生向けのアウトリーチ型の相談支援を行う。必要に応じて、住居を喪失した個人に対しては、住居・食事・見守り+在留資格に関する相談支援を行い、コロナ禍の孤立と極度の困窮状況を回避を目指す。
11	宮城県	一般社団法人 マザー・ウイング	コロナ禍により孤立 化する子どもへの支 援	経済的困窮や社会的困窮を背景にもつとして仙台圏の中学・高校生のための相談拠点を設け、相談のきっかけとして食事提供等を通じて、中高生の精神的負担の軽減と孤立予防を目指す。同拠点を活用し、主にシングルマザー家庭への相談と食事提供を図るほか、その食事を、コロナで影響を受けている地元商店街等から購入する取り組みを通じて、間接的な支援も目指す。
12	宮城県	フードバンク仙台	「生きる」を支え合 うしくみ構築事業	フードバンク事業として、仙台圏の経済的困窮状況にある約40世帯に対し、7か月間にわたる継続的な食糧支援を行うための食材を確保し、その上で必要な世帯には個別支援として、市役所等への同行支援等を行い、関係機関との連携を行う。団体の広報や企業連携、データ分析、事務局業務を外部委託し、活動基盤の強化を目指す。
13	宮城県	一般社団法人 産直広場ぐるぐる	コロナ禍における雇 用の創出と、心のケ ア	仙台市若林区内の農家から購入した野菜などの食材を含む「宅配ボックス」を無償化し、仙台市内の近隣地域向けに配達する。配達時に困りごとや支援ニーズ等を聞き取りなどを通じて、社会的・経済的な孤立傾向の世帯への見守り支援を行う。

※なお、申請書受領後、審査会前に申請辞退の連絡が1件ありました。